

科目名	整形靴Ⅲ			授業の種類	実習	講師名		
授業回数	23回	時間数	45時間 (1単位)	配当学年・時期	整形靴科2年		必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕								
足部に変形を持つ方をモデルとして学校にお呼びし、その方に適合する整形靴を製作する。木型は木型製作Ⅲで製作したものを用的。モデルさんを患者・お客さんに想定し、接客・コミュニケーションの方法などを経験させる。採寸・採型、仮合わせ（木型製作Ⅲ）、靴製作、適合の一連の流れを習得する。また自分が担当したモデルさんについてのレポートを作成し、知識を深める。								
〔授業全体の内容の概要〕								
仮合せからアッパー製作、つりこみ、底付けまでの流れを、講義およびデモに続いて作業を進める。レポートを作成させ（木型製作Ⅲを含む）、行った作業をまとめ理解を深める。製作物について自己評価し、全体の前でプレゼンテーションする。								
〔講師の実務経験〕								
我が国皮革工業会所属の靴型師として、整形靴・底付けを含む我が国皮革工業会所属の靴型師として、履口未防に従事。現在、川竹我成（株）靴靴付工任技師。特に、整形靴の採型・木型製作・製甲・底付け・適合技術、足底装具の製作、足部疾患に対する整形靴技術活用の知識・技術に精通している。								
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕								
自身でスケジュール管理をし製作することができる。疾患に応じた木型から靴を製作することができる。製作工程を理解する。モデルさんとの円滑なコミュニケーションをとることができる。疾患に応じた製作のポイントを理解することができる。製作物について自己評価し、全体の前でプレゼンテーションすることができる。								
回数	講義内容							
1	アッパーメイキング、トゥボックス、カウンター、サイドライニング製作							
2	アッパーメイキング、トゥボックス、カウンター、サイドライニング製作							
3	アッパーメイキング、トゥボックス、カウンター、サイドライニング製作							
4	アッパーメイキング、トゥボックス、カウンター、サイドライニング製作							
5	アッパーメイキング、トゥボックス、カウンター、サイドライニング製作							
6	つりこみ							
7	つりこみ							
8	つりこみ							
9	シャンク、フィリング、ミッドソール							
10	シャンク、フィリング、ミッドソール							
11	アウトソール							
12	アウトソール							
13	仕上げ							
14	仕上げ							
15	仕上げ							
16	仕上げ							
17	適合DEMO							
18	適合～微調整～納品							
19	適合～微調整～納品							
20	適合～微調整～納品							
21	プレゼンテーション発表会							
22	プレゼンテーション発表会							
23	プレゼンテーション発表会							
【 準備学習・時間外学習 】								
【 使用テキスト 】								
	書籍名	著者名		出版社				
	なし							
【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】								
実習中の製作物およびプレゼンテーション、スケジュール管理100点満点で評価する								